

# Fuji Pharma IR Report

第57期 第2四半期報告書

2020年10月1日 ▶ 2021年3月31日



FujiPharma



代表取締役会長  
今井 博文

代表取締役社長  
岩井 孝之

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、医療機関を中心に感染拡大防止にご尽力されている皆さまには深く感謝申し上げます。

当第2四半期は、連結売上高が17,277百万円で前年同期比102.2%となりました。薬価改定の影響を受けたものの、主に当社の重点領域である女性医療領域における重点品目の売上が順調に推移したことが増収の主な要因です。また、連結営業利益は前年同期比154.8%、予算比159.5%の2,686百万円、経常利益は前年同期比170.0%、予算比165.0%の2,738百万円となり、前年度及び期初計画を大きく上回りました。

これは研究開発費等の一部が下期にずれ込んだことを主な要因とするもので、2021年9月期通期の業績予想は現時点で変更しておりません。

本年度は2024年9月期を最終年度とする中期経営計画の2年目となります。この中期経営計画、さらにその先にある2030年ビジョンの3つの「ありたい姿」を実現し、「優れた医薬品を通じて、人々の健やかな生活に貢献する」、「富士製薬工業の成長はわたしたちの成長に正比例する」という経営理念のもと、医薬品の安定供給という製薬企業としての使命を果たし、皆さまの健やかな生活に貢献できる富士製薬工業となるよう、弛まぬ努力を続けてまいります。

株主の皆さまには、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 2030年ビジョンの実現に向けて

富士製薬工業では、経営理念の実践を通じて10年後の2029年9月期末に到達したい「ありたい姿」を2030年ビジョンとしています。

- ① 世界の女性のwell-beingの向上に貢献している
- ② 薬の富山からGlobal Marketに進出している
- ③ 世界一幸せな会社と社会貢献が一体化しているという姿を実現するために行動しています。

### 女性の健康に関する啓発活動の取り組み

当社はこれまで、女性のライフステージごとの疾患に対する様々な医薬品の提供をしてまいりましたが、女性がライフプランを主体的に選択し、自身の体のしくみや女性特有の疾患について正しい情報を得たうえで、医療機関への相談や女性特有の症状への対処ができるように啓発を行うことも、女性のwell-beingの向上を掲げる当社の重要な使命であると考えています。このような考えのもと、近時、女性の健康支援を目的としたスマートフォン専用アプリ「LiLuLa(リルラ)」の配信や、女性の健康に関するセミナー・イベントに協賛するなど様々な活動を行っています。このような活動を通じて、より多くの女性を主とするステークホルダーの皆さまに対して、正しい知識・理解を

届けることが可能となり、社会全体のリテラシー向上に貢献できると考えております。

例えば、2020年末に協賛をした「女性のための働き方改革!『生理快適プロジェクト』」は、日経BP総合研究所主催のもと複数企業のコンソーシアムにより発足いたしました。女性の体や生理についての正しい理解の促進並びに社会全体のリテラシーの向上を通じて、女性が働きやすい社会の実現を応援したいという考えのもと、当社のほか製薬企業2社が協賛企業として参画しました。本プロジェクトでは、生理を

テーマとしてWebメディアにおける連載記事の掲載や、産婦人科医とタレントによるオンライン・トークセミナーの開催などを行い、読者や視聴者から多くの反響を得ております。

当社が運営するスマートフォンアプリ「LiLuLa」



上記QRコードよりダウンロード可能です。是非ご活用ください。「QRコード」は、(株)デンソーウェブの登録商標です。

### 新任事業開発部長メッセージ - well-beingの向上を目指して



事業開発部長  
Chaudhary Kushendra

2020年の新型コロナウイルス感染症感染拡大の発生は人類の文明に大きな影響を与えておりますが、この感染症拡大が始まった時期は富士製薬工業が2030年ビジョン、及び、2024年9月期を最終年度とする中期経営計画を発表したのと同じ時期でした。当社は、女性医療、バイオシミラーのリーディングカンパニーとなることを目指しています。世界的に先行き不透明な状況が続いておりますが、このような状況下に置かれた今こそ、人びとのwell-beingの向上に貢献しなければならないと考えており、我々事業開発部においては、新製

品の導入やパートナーシップの締結により、事業の成長を推進し続けてまいります。

2017年に富士製薬工業に入社して以来、私は常に、当社が大事にしている考え方である「徳目」を指針として仕事をしてきました。私は、会社が社員のために成長の機会を作り出すという、当社の文化が大好きです。そのため、事業開発部門を率いる機会を得て、とてもワクワクしています。事業開発部門の責任者として、2024年9月末の中期経営計画の目標を達成し、2029年9月末の2030年ビジョンを実現するため、邁進してまいります。

### Corporate Report 2021 (統合報告書) を発行しました

Corporate Report 2021(統合報告書)を発行いたしました。本書は、株主・投資家の皆さまをはじめとした全てのステークホルダーの皆さまに対し、当社について、より深くご理解いただくことを目的として発行する報告書です。2019年度より発行を開始しており、今回の発行で3回目となります。当社ホームページ上で、随時公開しておりますので、ぜひご高覧ください。

詳しくはこちら



# 業績ハイライト



※ 2018年7月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、第54期中間配当以前は、当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり配当金を算出しております。

## POINT

- 生殖補助医療における黄体ホルモン製剤「ウトログスタン®」他、「ラベルフィュー®」、「ジエノゲスト」等が伸長したこと等により、売上高は172億円(前年同期比2.2%増)。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は20億円(前年同期比550.5%増)。なお、前年同期比の数値は、前年度の株式市場の世界的混乱の影響による有価証券評価損を計上していたことに起因。

## 会社情報 (2021年3月31日現在)

会社名	富士製薬工業株式会社 (Fuji Pharma Co., Ltd.)
所在地	〒102-0075 東京都千代田区三番町5番地7
設立	1965年4月
資本金	37億9,910万円
社員数	連結：1,540名(富士製薬：778名、OLIC社：762名)
事業所	本社：東京 支店：北海道・東北、関東第一、関東第二、東海北陸、 関西、中四国、九州 工場：富山 研究所：富山研究開発センター

海外グループ会社 OLIC (Thailand) Limited <https://www.olic-thailand.com/>

## 役員 (2021年3月31日現在)

代表取締役会長	今井 博文	取締役(社外)	ロバート ウェスマン
代表取締役社長	岩井 孝之	取締役(社外)	木山 啓子
取締役 副社長	笠井 隆行	取締役(社外)	荒木 由季子
取締役 常務執行役員	上出 豊幸	常勤監査役	井上 誠一
取締役(社外)	小沢 伊弘	監査役(社外)	三村 藤明
取締役(社外)	平井 敬二	監査役(社外)	相良 美織
取締役(社外)	三宅 峰三郎		

## 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	56,440,000株	
発行済株式総数	24,753,800株	
株主数	5,654名	
株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
有限会社FJP	4,332,200	17.82
今井博文	4,052,750	16.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,349,600	5.55
新規規子	1,240,000	5.10
Lotus Japan Holdings合同会社	1,219,300	5.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,111,809	4.57
今井道子	846,000	3.48
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	635,866	2.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	540,800	2.22
富士製薬工業 従業員持株会	319,780	1.32

(注)1. 当社は、自己株式443,379株(発行済株式総数の1.79%)を所有しております。また、上記持株比率は自己株式を控除して計算しております。

2. 上記のほか、役員向け株式交付信託の信託財産として、三井住友信託銀行株式会社が23,609株保有しています。

なお、当該株式は連結貸借対照表において自己株式として処理しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月開催
基準日	定時株主総会 毎年9月30日 / 期末配当金 毎年9月30日 / 中間配当金 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) <a href="https://www.fujipharma.jp/ir/other/announce">https://www.fujipharma.jp/ir/other/announce</a> ただし、事故その他やむを得ない事由がある場合には、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 <郵便物送付先> 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 <電話照会先> ☎0120-782-031 <ホームページ> <a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 市場第一部

### ●第57期中間配当金のお支払いについて

第57期中間配当金は、同封の「第57期中間配当金領収証」によりお支払いいたしますので、お近くのゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)で払渡期間内(2021年5月31日から2021年7月2日まで)にお受け取りください。なお、銀行預金口座への振込をご指定の方には、「配当金計算書」及び「お振込先について」を、株式数比例配分方式をご指定の方には「配当金計算書」及び「配当金のお受け取り方法について」を同封いたしますので、ご確認ください。また、お申し込みの上、(株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。

### ●上場株式配当等のお支払いに関する通知書について

租税特別措置法の2008年改正(2008年4月30日法律第23号)により、当社がお支払いする配当金について、配当金額や徴収税額等を記載した「支払通知書」を株主様宛にお送りしております(同封の「配当金計算書」が、「支払通知書」を兼ねることになります)。なお、「支払通知書」は、株主様が確定申告をする際の資料としてご使用いただくことができます(株式数比例配分方式を選択されている場合は、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。



## 富士製薬工業株式会社 Fuji Pharma Co., Ltd.

### ■IRに関するお問い合わせ

本社 / コーポレートコミュニケーション課  
〒102-0075 東京都千代田区三番町5番地7 精糖会館6F  
TEL: 03-3556-3344 FAX: 03-3556-4455

<https://www.fujipharma.jp/>

